

平成30年度 学生海外PBLプログラム 概要

部局名 人文社会科学部

区分	内容
事業名	アメリカ/フランスでの研修によるグローバルマインド及び地域活性化意識育成事業②
指導教員	① 人文社会科学部 ジャンソン ミシェル
学生の所属	人文社会科学部文化創生課程多文化社会コース3年生3名 人文社会科学部文化創生課程多文化社会コース2年生4名
渡航先 (渡航期間)	フランス (平成30年9月8日～平成30年9月23日)
実施スケジュール	<p>平成30年 9月8日～9日 出発・現地での移動</p> <p>“ 9月10日～14日 午前：語学研修 午後：市内見学・商店街視察、アキテーヌ博物館、 ワイン博物館見学、歓迎会出席</p> <p>“ 9月15日～16日 市場・大型小売店視察、アキテーヌ門、 ボルドー国立歌劇場見学</p> <p>“ 9月17日～21日 午前：語学研修 午後：ボルドー市の街づくり視察、ブドウ畑見学、 サンタンドレ大聖堂見学</p> <p>“ 9月22日～23日 移動・帰国</p>
プログラムの概要	<p>1. 目的： 学生のグローバルマインドを涵養するとともに、海外における市場調査の体験と、地元「弘前」の資源を改めて見直しながら海外展開の可能性を考え、自らの企画力で最も効果的な方法を導くことにより、企業が求める「企画力・行動力があり、国際感覚を持つ社会人」としての学生を育成する。</p> <p>2. 事業概要： 平日午前は語学を集中的に学び、午後は街の特徴において弘前市と共通点が多いボルドー市各所への視察を積極的に行い、街づくりの様子を詳細に学ぶ。特にヨーロッパ有数の学都であり、ブドウの名産地として有名という点は弘前市の街づくりに大変参考になることから、語学学習に加えて教室外での学びを重視する。</p> <p>3. 設定した課題： 語学力を磨くとともに、街の視察では常に弘前市や青森県の暮らし・文化・歴史と比較しながら、どのような点で違いがあり、またどういった点は活用・応用できるかを考えることが課題となる。ボルドー市は主要産業や人口規模、市のシンボルとして大学が存在している学都といった点で弘前市と共通性が多いため、両地域の街づくりの特徴を観察し、それらを参考に地域への活かし方を具体化することが求められる。</p> <p>4. 期待される成果等： フランスの中でも有数の歴史と文化を誇る街で語学を学び、実際にそこで暮らす人々の日常を観察し、日々コミュニケーションをとる経験は、異なる背景を持つ人々への関心や理解を高め、多文化社会を担う人材を効果的に育成する。それは同時に、これまで育ってきた環境や人間関係、地域の特徴を改めて見直し、多くの気づきを与える機会にもなり、自身の生活や親しんできた文化を他国の人と共有することで故郷や地域への愛着が改めて高まり、自信をもってそれらを語る力とマインドを獲得することが期待できる。</p>

5. 当事業が弘前市や弘前市関連地域にあたる効果・成果等：

いずれの受講者も他国での研修によって弘前市や近隣地域を別の視点から見直すことを意識しており、そこで得た新たな気付きによってその成果を卒業後に就く仕事で活かし、地域に貢献したいと考えている。貴重な経験を積んだグローバルマインドを持つ若い人材が弘前市や近隣地域で活躍することは、街づくりという点で地域の活性化と情報発信において様々な可能性を生み出すものと思われる。



【写真1：ボルドー・モンテニュー大学語学学校前】



【写真2：留学生の歓迎会】



【写真3：ボルドー市内見学・ボルドー市の街づくり視察と研究】



【写真4：ボルドー・モンテニュー大学日本語学科相談所】



【写真5：ワイン博物館見学】



【写真6：容器（ビン）の収集箱】

プログラムの様子

今後の展望

ボルドー・モンテニュー大学を拠点に語学を学びながら、ボルドー市内の街づくりを広範に行うこの研修は、語学力の向上はもちろん、多文化社会フランスの日常をつぶさに見ることを意識しており、グローバルマインドの育成において大変効果的なプログラムで構成されていると言える。また、産業・人口規模・長い歴史と伝統的な文化を有する学都という点に象徴されるように、ボルドー市と弘前市は様々な点で共通性が多く、大学が中心となって双方の関係をより総合的に強化すれば、地域の活性化にとってまさに互恵的な効果をもたらすことが大いに期待できる。

今後の展望としては、現地の研修で得られた知見をどのように活かすかについて、研修の回を重ねるごとにターゲットをより具体化し、実際に何らかの形にしていくことである。グローバルマインドを身につけ、大学から範囲を広げ、様々なレベルでの関係強化と地域の活性化につながる方策を担う人材の育成が本事業の目指すところである。今後もぜひ、ご支援いただければ幸甚である。